

人民元週間レポート

2026年8月28日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

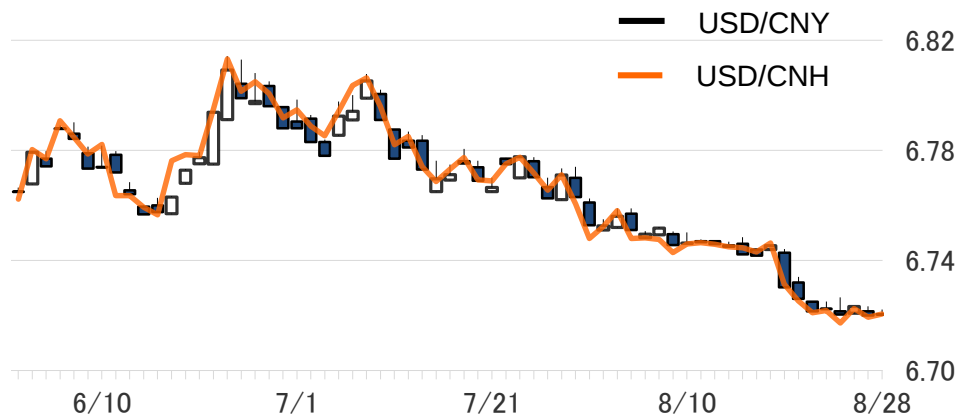
回顧: USDCNYは一時6.72割れ水準まで下落

- ドル人民元(USDCNY)は24日、6.72台前半でオープン。週末28日にジャクソンホール会合でのウォーシュFRB議長講演を控え、様子見ムードが台頭する中、狭いレンジでの推移となり6.7224でクローズ。25日は6.7215でオープン。序盤こそドル買い優勢となり6.7260付近まで上昇するも、一段の上値追いはならず。6.7230台にて揉み合い推移となった後、欧州時間にはドル安元高が進行。6.72割れ水準まで下落し、年初来安値水準を更新する展開となった。26日は6.72付近でオープン後、上値の重い展開。米国時間には、PCEコアデフレーターの公表を受けた米金利上昇を背景にドル買いが進行し6.7230付近まで上昇するも、27日にはドル売りフローが入り、再び6.72付割れ水準まで下落した後は、同水準にて軟調に推移。28日11時時点では6.72台前半水準にて推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は24日、4.23付近でオープン。週末にイベントを控え小動きながらも、25日にかけて4.22割れ水準まで円安元高が進行。26日には4.23付近まで値を戻す場面もみられたが、米経済指標の公表を受けたドル高円安進行につれ、再び4.22割れ水準まで下落。27日には氷見野日銀副総裁が講演を実施するも、今後の日銀利上げについて踏み込んだ発言は見られず、相場への反応は限定的となり、28日11時時点では4.21台前半にて推移している。

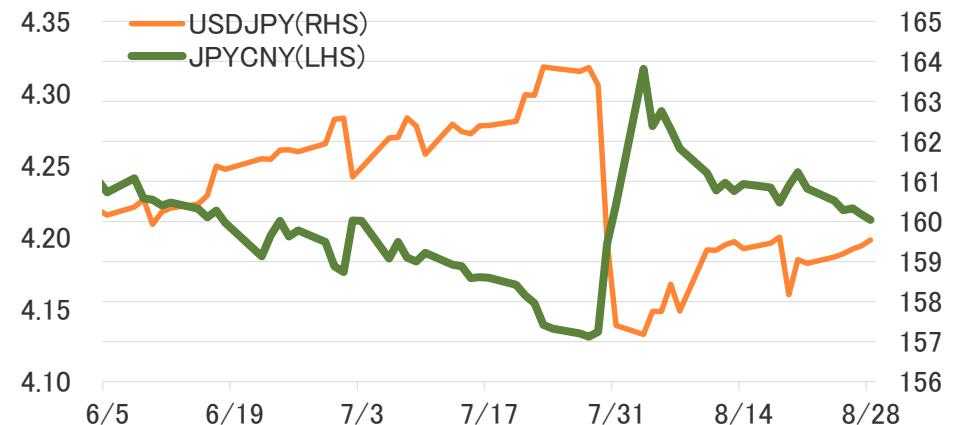
見通し: 月初の米中経済指標の結果次第で相場が変動する可能性もあり、留意が必要

- USDCNYは、ドル安元高が進行し年初来安値を更新した。ただし、足元PBOC基準値は実勢対比で元安方向にて設定されており、過度な元高進行は抑制されやすいと見込む。本日28日にはジャクソンホール会合でのウォーシュFRB議長講演、来週9月4日には米雇用統計の公表が控えている。結果次第で今後の米金利上げ織り込みが変化し、ドル相場が上下する可能性もあり留意が必要。31日には、中国8月製造業/非製造業PMIの発表が予定されている。
- JPYCNYは、引き続き円安基調の継続を見込む。日銀9月会合での利上げはほぼ織り込まれており、継続的な利上げ期待が高まらない限り円安トレンドの転換は見込みづらい。USDJPY160円を上抜けた際には、一段と円安が進行する可能性もあり、留意が必要。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



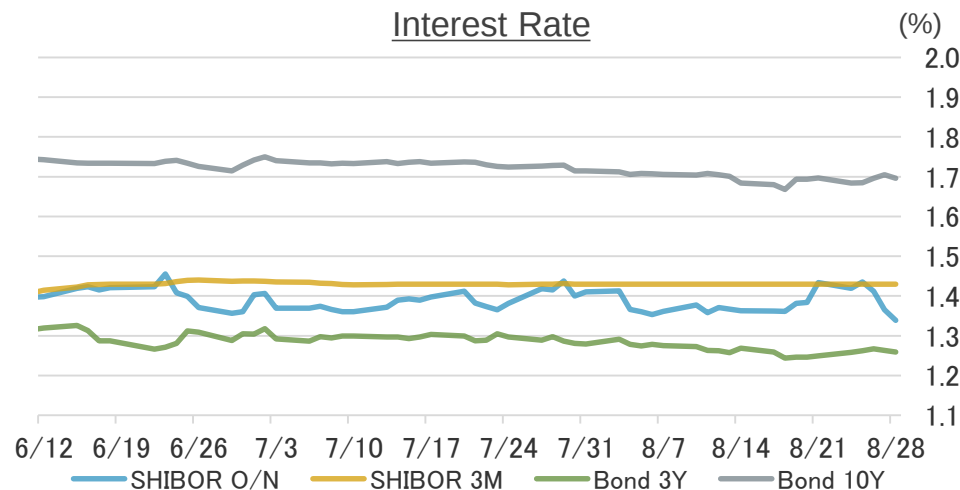
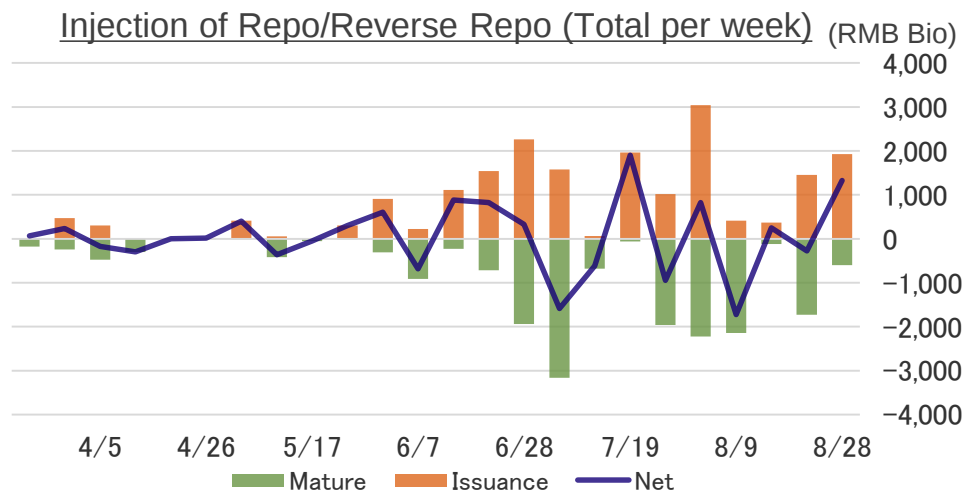
【人民元金利概況】

回顧: PBOCによる資金供給オペを背景にO/N金利は1.3%台に低下

- PBOCは7日物/翌日物リバースレポを通じ、満期到来分とネットで合計1兆3,265元の資金供給を実施。また、25日にはMLF1年物を通じて満期到来分の6,000億元とネットで1,000億元の資金吸収を実施した。
- 短期資金市場は、週前半のO/N金利は一時1.44%付近の水準にて推移したが、その後はPBOCによる大口資金供給等を受けて流動性が改善する中、週後半にかけて1.3%台へ低下。
- 債券市場は、特段中国経済指標の公表もない中、株価の上昇などを背景に週後半にかけて金利上昇。足元で2年債利回りは1.25%付近、5年債利回りは1.41%付近、10年債利回りは1.70%付近にて推移している。

見通し: 月末要因を控えつつも、O/N金利は緩やかな低下を見込む

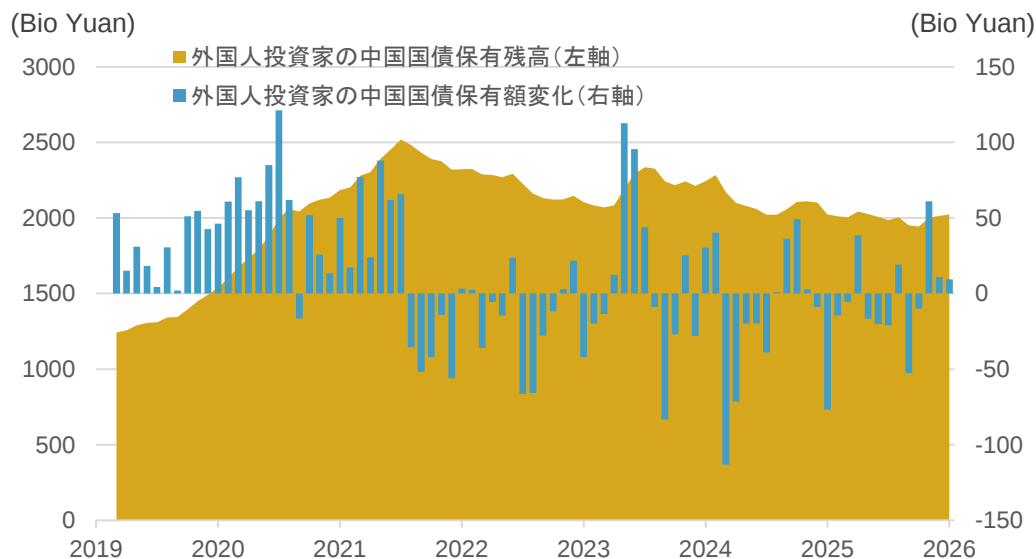
- 来週は月末を挟むことから、資金流動性がタイト化し、一時的にO/N金利が上昇する展開には留意が必要。ただし、PBOCは8月27日から9月1日の期間におけるO/Nの資金供給オペ実施も事前に公表しており、潤沢な資金流動性は継続すると見られ、O/N金利は低位安定推移を見込む。
- 来週は31日に中国8月製造業(市場予想:49.5、前回:49.2)、非製造業PMI(市場予想:49.5、前回:49.0)の公表が予定されている。いずれも節目の50を上回る結果となるか注目したい。米国では、9月4日に米8月雇用統計が公表予定。結果次第では、今後の米国利上げ見通しが変化する可能性もあり、注目が集まる。外部環境次第では、一時的に金利上昇圧力が強まる可能性があるため、留意が必要。



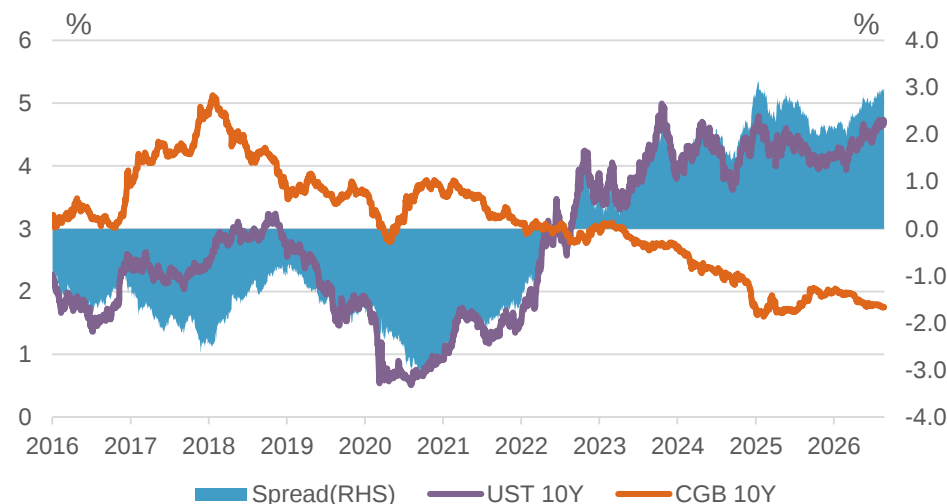
【TOPICS】外国人投資家の中国国債保有動向

- 外国人投資家の中国国債保有残高は、2026年7月は単月で約95億元増加し、3か月連続の増加となった。
- 米国10年国債利回りが上昇する一方で、中国10年国債利回りは緩やかに低下しており、米中金利差は拡大している。利回り上昇が続く米国債や日本国債等に対する分散投資先として、中国国債の位置づけは高まりつつあると見られる。
- 海外投資家の中国本土債券・先物へのアクセスが段階的に拡大される中、今年4月に適格海外投資家によるヘッジ目的での本土国債先物取引を認める決定、8月には香港取引所において、オフショア市場で唯一の中国国債先物である5年物中国国債先物が上場し、取引を開始している。また中国独自の国際銀行間決済システムであるCIPS経由の人民元建て貿易決済も増加傾向にあり、これらは海外投資家による中国債券市場への資金流入を下支えする要因となり得る。
- 外国人投資家の投資フローに変化が生じた場合、ドル/人民元相場に影響が及ぶ可能性もあるため、投資家フローの動向には注目したい。

外国人の中国国債保有動向



米中金利差(米国10年金利－中国10年金利)



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
8/24	6.7225	6.7249	6.7214	6.7238	6.7841
8/25	6.7215	6.7264	6.7188	6.7229	6.7852
8/26	6.7208	6.7233	6.7201	6.7205	6.7829
8/27	6.7215	6.7232	6.7191	6.7199	6.7840
8/28	6.7205	6.7220	6.7203	6.7204	6.7811

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
8/24	6.7204	6.7255	6.7128	6.7218	6.7240
8/25	6.7218	6.7263	6.7165	6.7173	6.7243
8/26	6.7173	6.7241	6.7150	6.7225	6.7205
8/27	6.7225	6.7229	6.7179	6.7194	6.7208
8/28	6.7194	6.7223	6.7176	6.7205	6.7214

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	8/24	LOW		HIGH	8/28
ON	1.4190	1.3390	~	1.4350	1.3390
1M	1.4175	1.4170	~	1.4180	1.4170
3M	1.4300	1.4300	~	1.4300	1.4300
6M	1.4500	1.4500	~	1.4510	1.4500
1Y	1.4800	1.4800	~	1.4800	1.4800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7225	6.7264	6.7188	6.7204
100JPY/CNY	4.2289	4.2334	4.2122	4.2122
EUR/CNY	7.8494	7.8555	7.8215	7.8260
HKD/CNY	0.85760	0.85823	0.85682	0.85721
GBP/CNY	9.1696	9.1773	9.1294	9.1304

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	158.87	159.58	158.56	159.39
EUR/USD	1.1677	1.1687	1.1637	1.1653
EUR/JPY	185.44	185.95	185.21	185.74
GBP/USD	1.3633	1.3656	1.3571	1.3593
AUD/USD	0.7168	0.7205	0.7138	0.7194

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：
みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行